

アンケート集計表（個別）

資料 3－1

	氏名	区制40周年にあたり取り組みのテーマについて	区制40周年の取り組みの内容		区民祭について		
			区民会議としてできること	その理由	参加すべきか	参加すべきでない理由	区民祭にどのような方法や形態で参加すべきか
17	大下委員	地域コミュニティの強化	防災対策の啓発活動。 週末を利用し、町会単位での避難訓練ができると良いと考えています。それに先駆けて防災ガイドブックの配布と併せて「ほうさい講座」を開催できたら良いです。	防災対策は各家庭でそれぞれ考えていらっしゃると思いますが、実際に避難をしてみてることで見えてくる確認事項もあると考えています。 紙面だけで理解しづらいコトも多いと思っています。私の住む町内会では毎年自主防災訓練を開催しています。今年も10.9に行ないますが、近隣では必ずしも開催していないことを知りご提案いたします。	○	-	ステージ発表の合間に区民会議の取り組みを紹介させていただいてはどうか。現在抱える問題点等、アンケート調査をさせていただいてはどうか。世代間交流のできるテナントを出店してはどうか。
18	杉野委員	めざそう活気に満ちあふれた(人にやさしい)ハートフル中原！！	「区民会議をごぞんじですか」キャンペーン	区制40周年をおおいに利用し、区民会議をもっと区民に知って頂くことが大切です。中原区民館は区の新都心といえる場所にあります。ここを中心にして、大西学園や橋高校(NEC)は無理？今回は富士通かな？)を招待し、にぎやかなイベントを開催し、区民会議の委員も出席し、「区民会議をごぞんじですか」キャンペーンをやりたいですね。 お金のかからない方法はいくらでもあると考えます。	○	-	「中原区民会議をご存知ですか」という大きな看板を設置。写真(40周年の写真を利用)や印刷物をパネル、机に掲示する。委員が交代で待機する。目的は中原区民会議を区民に知ってもらうこと、委員間との交流を深めること。今年は無理かもしれません、福祉健康まつりにも小テントでよいので来年から参加すべきと考えます。
19	松原委員	事実や情報を伝えること 口頭で伝えるのではなく文書で伝える。 読む人区民と心を結ぶような文書	読んだ人を行動させる取組 内容：区民に中原区はこうした行動を期待しています。 行動内容：行政と町会、自治会コンタクト		-		区民が区民祭と行事に対して理解しているのか。もう一度原点にに立って考えるべきではないか。